

LAX開発の背景

LAX(ラクス)は、科学技術振興機構社会技術研究開発センター(RISTEX)の研究プロジェクト「高齢者見守りコーディネータ育成による地域見守り活動の有効化」の一環で研究開発した高齢者見守り支援システム「いるかメール」を外部提供用に作り直したシステムです。

RISTEXプロジェクトでは現在、横浜市港北区の小机地区、川崎市麻生区の百合丘地区、虹ヶ丘地区の3か所で、いるかメールを活用した、高齢者見守り活動の実践に取り組んでいます。すでに多くの高齢者や住民の方々が、見守る側、見守られる側として、スマートフォンなどの情報機器を使った見守り活動に参加しています。



LAXの提供予定

LAX(ラクス)は、2021年春の完成を目指して開発を進めています。研究開発プロジェクト終了後、2021年7月から、実用サービスとして提供を開始する予定です。提供価格は、見守り対象者の人数によって、1施設・団体あたり月額3000円~1万円を予定しています。

LAXは、町内会等による地域見守り活動での活用のほか、デイサービス等の通所サービスでの報告・連絡、各種の訪問型サービスやコミュニティカフェなどでの見守り報告、民生委員や保健師さんの高齢者・障害者訪問報告にも役立つと考えており、行政機関、介護サービス事業者、NPO法人等に幅広くご提供したいと考えています。

お試し利用について

LAXは、利用開始から2か月間(利用開始月の翌月末まで)は無料お試し期間とし、その後、有料サービスとさせていただきます。例えば、4月に利用開始した場合は、4月、5月を無料お試し期間とし、6月から有料サービスとなります。お試し期間中に解約となった場合は費用請求はいたしません。

要支援高齢者見守り報告・連絡システム「LAX」

お問い合わせ先: イデア・フロント株式会社 (担当: 内田)

電話 03-3827-0304 mail p-iruka@ideafont.jp

高齢者をみんなで見守るかんたん見守り報告アプリ

LAX (ラクス)

「LAX(ラクス)」は、独居高齢者や要支援高齢者の毎日のご様子を、かんたんな手順でご家族・関係者にお知らせできる報告・情報共有システムです。

利用者ごとに発行するQRコードをスマホアプリで読み取って、その方のご家族・関係者宛に、簡単な手順で毎日の報告や必要な連絡ができます。LAXから送信した報告・連絡の内容は、電子メール、ライン、スマホのプッシュ通知、SMS(ショートメッセージ)など、受信者それぞれに合わせた方法で送信されますので、確実に受信者の方に届けることができます。

LAXの利用イメージ



報告・連絡の手順: 3ステップの操作で送信が完了!

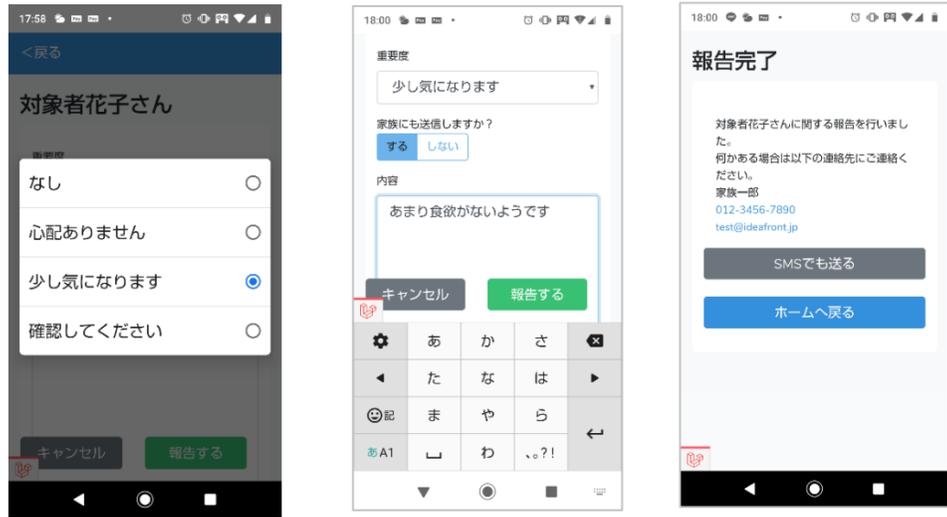


※その場にQRコード付きカードがない場合は、アプリ画面で対象の方を選んで報告することもできます。

LAXは、効果的な地域見守り活動/見守りサービスを実現します。

見守りを行う担当者(訪問スタッフ、ご近所さん等)は …「LAXサポーターツール」でかんたん見守り報告

- 3ステップのかんたん操作でアプリから見守り報告ができます。
- 担当している見守り対象者の見守り報告タイムラインを簡単に確認できます。
- 見守り対象者と「いいね！」等の簡易メッセージ交換ができます。



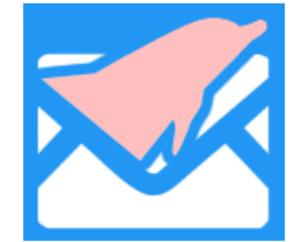
ご家族や地域の関係者の方には …見守り報告がメール/LINEなどで届きます

- サポーターツールやLAXダイアリーから報告された内容は、ただちにご家族や地域の関係者宛に届きます。
- メールでの受信のほか、LINE公式アカウントでのメッセージ受信、SMSでの受信、プッシュ通知での受信などさまざまな方式が選べます。

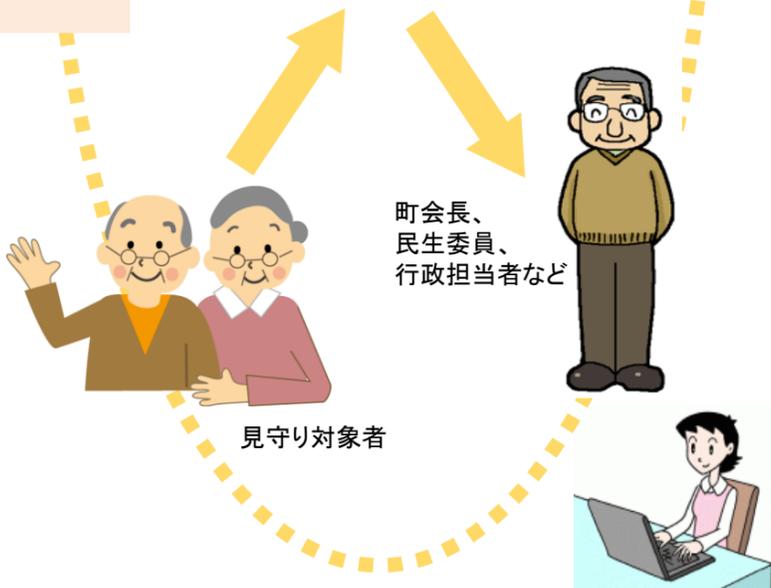


見守り対象者の方は …「LAXダイアリー」でセルフお元気報告

- 「LAXダイアリー」は、見守り対象者の方が自分の体調をセルフ報告するアプリです。
- 報告に必要な操作は2つだけ。ご高齢の方でも操作できます。
- サポーターやご家族からの「いいね！」が届くと画面に表示します。



報告を共有して
みんなで見守り



サービス責任者様、自治会長さん、行政担当者様は …「LAXウェブコンソール」で全体状況を確認できます

- 地域のまとめ役の方や責任者の方は、「LAXサイト」にログインして、見守っている対象者全員の見守り情報を確認できます。
- 誰が誰を見守るのか等の見守り設定をここで簡単にを行うことができます。



※スマホをお持ちでない方や操作が困難な方には、QRコード付きカードをお渡しして、見守り活動にご協力いただけます。